



自分の花を咲かせよう

第6号
加茂谷中学校通信
R7.10.3発行

なんのために生まれて なにをして生きるのか



昨秋、しあわせの木の葉っぱに書いた
願い事を覚えていますか。1年生のみな
さんは、四月の若葉の頃に書きました。

この木には、卒業生の願い事も書かれ
ています。卒業生は、新しい部活にチャ
レンジしたり、大学進学めざして勉強に励ん
だり、遠い距離も自転車通学したり、それ
ぞれの道を歩んでいるという話が聞こえ
てきます。願い事をかなえるために、それ
ぞれが努力をしているとのことでした。

昨年まで小学生だった1年生も中学生としての生活に慣れ、2年生
は学校を中心として活躍し、3年生は自分の進路を真剣に考える頃と
なりました。思い返せば、暑い夏休みにも教室で一生懸命勉強したり、
文化祭に向けてダンスの練習をしている加中生の姿は輝いていました。
「アンパンマンとしあわせの木」という話に出てくる、しあわせの木の
願いを宿した葉っぱは黄色や赤に変わります。そして、一年に一度、
かなえ星が、この夢や願いを集めに来るといふ話です。



四月には青々としていた校庭の桜の葉も黄色く色づき始めました。

令和7年度も前期を終えようとしています。自分は何をしたいのか？
人生は目標があったほうがいきいきとしたものとなります。なんでも

いいから、熱中できるものを持ちましょう。それが、勉強でも遊びでもなんでもいいんです。

今の自分にできることをやっていきましょう。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

とっとうれしいんだ
生きるよるこび
たとえ胸の傷がいたんでも
なんのために生まれて
なにをして生きるのか
こたえられないなんて
そんなのはいやだ
今を生きて
熱いこころ燃える
だから君はいくんだ
はほえんで
そうどうれいんだ
生きるよるこび
たとえ胸の傷がいたんでも
ああアンパンマン
やさしい君は
いけみんなの夢をまとめるため
なにが君のしあわせ
なにもしてよるこび
わがままのままあわ
そんなのはいやだ
忘れないう夢を
こぼさないで涙
だから君はとんだ
どこまでも
そつだおそれないで
みんなのために
たとえヒマナギだけがともだち
ああアンパンマン
やさしい君は
いけみんなの夢をまとめるため

「なんのために生まれて なにをして生きるのか」というのは、ぼくが作詞した「アンパンマンのマーチ」の一節だが、実はこの言葉は自分自身への問いかけであった。

ぼくは5歳のときに父と死別した。生まれたときは未熟児であった。この未熟児コンプレックスは、ぼくの生涯にわたってつきまとうことになる。体力においても、才能についても、容姿についても劣等感があった。

ぼくのまわりの人々はみんな温和で善良であったから、ぼくはなんとか逆風の中で生きのびることができた。

.....

兵隊にとられて中国の山野で銃をかついでいたときは、もう二度と故国の土を踏むことはないとおきらめていた。焦土となった敗戦の祖国へ引きあげてきたときも、希望は何ひとつなかった。

それでもシドロモドロにぼくは生きのびてきた。「今日いちにち生きられたから、明日もなんとか生きてみよう」と思った。

漫画家としてやっとフリーになったが、まわりは天才、鬼才、異才がひしめいていて、とてもかなわない。おまけにぼくは多病で、病氣ばかりしていたので前途は真っ暗。それでもあきらめはしなかった。今までもなんとかあったのだから、辛酸なめているうちになんとかないと信じていた。心の奥底の部分が妙に楽天的なのである。困ったものだが、なんとなくピンチを脱出して、なんとか生きのびることができた。

売り出したい、流行児になりたい、異性にもてたいと思ったが、まるでダメだった。

「なんのために自分は生きているのか」と考えるのだが、よくわからない。C級の漫画家として、わけのわからない人生が終わるのだと思うと情けなかった。

ところが、大変に遅まきながら60歳を過ぎたあたりから、あまり欲がなくなった。「漫画は芸術である」なんてえらそうなことは言わなくなった。

人生最大のよろこびは何か？

それはつまるところ、人をよろこばせることだと思った。「人生はよろこばせごっこ」だと気づいたとき、とても気が楽になった。

ぼくの歌の中で代表作のように言われている「てのひらを太陽に」の一節は、「生きているからかなしいんだ」である。よく、「なぜ悲しいんですか」と聞かれる。悲しみがなければよろこびはない。不幸にならなければ幸福はわからない。空腹のときに食べるラーメンがどんなにおいしくて、幸福なのかは実感できない。ぼくらはこのさびしげな人生の中で悲喜こもごもに生きるのだ。そして一番うれしいのはひとをよろこばせることだ。

.....

『やなせたかし 明日をひらく言葉』PHP 文庫より

10月25日(土)

加中祭(加茂谷中学校文化祭)

10月26日(日)

全町運動会

令和7年度は2日連続での開催

とさせていただきます。

多くのみなさまのご来場をお待ちしています。



(令和6年度加中祭より)